

DOCUMENT 1/1
DOCUMENT NUMBER
@: unavailable

1. JP_04-095993.U(1992)

(10) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-95993

(43) 公開日 平成4年(1992)8月19日

(51) Int. Cl.
E 06 B 9/32

発明記号

庁内整理番号
0128-2E

P 1

技術分野箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 3 項)

(51) 出願番号 実開平3-85363

(52) 出願日 平成3年(1991)8月20日

(53) 優先権主張番号 実開平2-105991

(54) 優先日 平2(1990)10月11日

(55) 優先権主張国 日本 (JP)

(71) 出願人 000109923

トーン株式会社

東京都中央区新川1丁目4番9号

(72) 発明者 飯島 正博

東京都中央区新川1丁目4番9号 トーン

株式会社内

(73) 発明者 林 和雄

東京都中央区新川1丁目4番9号 トーン

株式会社内

(74) 発明者 飯島 正

東京都中央区新川1丁目4番9号 トーン

株式会社内

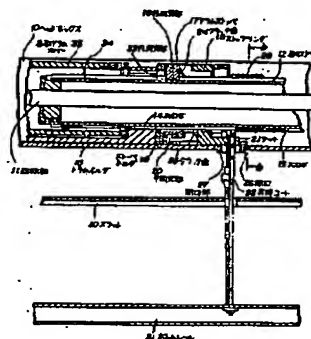
(74) 代理人 弁護士 川上 肇

(54) [発明の名称] 横型ブラインド片下り防止装置

(57) [要約]

[目的] 昇降コードを巻取ドラムに巻上げる方式の横型ブラインドに取付ける片下り防止装置であって、前後部の比較的小さなヘッドボックスにも取付け可能なものを提供する。

[構成] 片下り防止装置は、ヘッドボックス10にストップホルダ15を固定し、そのストップホルダに環状のドラムストップ17を軸方向回転不能で回転自在に取付け、同じく環状のストップリング18を軸方向回転可能で回転不能に取付け、ストップリング18をドラムストップ17に押圧するスプリングを設け、ドラムストップ17とストップリング18の端面に相互にかみ合う歯24、25を形成し、ドラムストップ17とストップリング18の内面に巻取ドラム12を設けてドラムストップ17を巻取ドラム12と一体に回転させ、昇降コード28をストップリング18に掛けて巻下してなる。



-229-

BACK

NEXT

MENU

SEARCH

NUMBER LIST

HELP

JP,04-095993,U

⊙ STANDARD ○ ZOOM-UP ROTATION No Rotation

RELOAD

PREVIOUS PAGE

NEXT PAGE

(2)

実開平4-95993

1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】ヘッドボックス(10)と、前記ヘッドボックスを長手方向に回る回転軸(11)と、前記回転軸にはめられて一体回転するが軸方向には揺動自在な巻取ドラム(12)と、前記ヘッドボックスに固定されて前記巻取ドラムとねじ係合するドラムホルダ(15)と、前記巻取ドラムに1端が巻かれて他端が前記ヘッドボックスから垂下して最下段のスラット(31)に至る昇降コード(28)とを備えた模型ブラインドにおいて、前記ヘッドボックスにストップホルダ(16)を固定し、前記ストップホルダに環状のドラムストップ(17)を軸方向揺動不能で回転自在に取付け、同じく環状のストップリング(18)を軸方向揺動可能で回転不能に取付け、前記ストップリングを前記ドラムストップに対して軸方向に押圧するスプリング(23)を配設し、前記ドラムストップと前記ストップリングの相対する軸方向端面に相互にかみ合う歯(24、25)を形成し、前記ドラムストップと前記ストップリングの内部に前記巻取ドラムを通し、前記ドラムストップを前記巻取ドラムの軸方向溝に一体回転するように係合させ、前記昇降コードを前記ストップリングに掛けて垂下させ、それらにより前記昇降コードは緊張すると前記スプリングに抗して前記ストップリングを前記ドラムストップから引き離し、弛緩すると前記スプリングが前記ストップリングを前記ドラムストップに押圧して前記歯をかみ合わせることを特徴とする模型ブラインド片下り防止装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】は本考案の一実施例の装置を備えた模型ブラインドの要部を示す縦断面図、

【図2】は図1のb-b線に沿う断面図、

【図3】は図1の装置の昇降コードが緊張したときの状態を示す正面図、

【図4】は図1の装置の昇降コードが緊張したときの状態を示す底面図、

【図5】は昇降コードが弛緩したときの状態を示す正面図、

【図6】は昇降コードが弛緩したときの状態を示す底面図、

【図7】は別の実施例の図4に相当する図、

【図8】は図7のh-h線に沿う断面図、

【図9】は別の実施例の図6に相当する図、

【図10】は図9のj-j線に沿う断面図、

【符号の説明】

10：ヘッドボックス

11：回転軸

12：巻取ドラム

13：おねじ

14：めねじ

15：ドラムホルダ

16：ストップホルダ

17：ドラムストップ

18：ストップリング

21：テール

23：スプリング

24：クラッチ歯

25：クラッチ歯

28：昇降コード

30：スラット

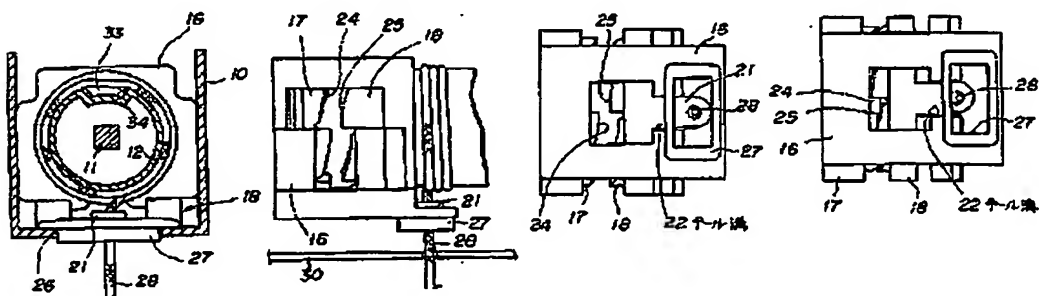
31：ボトムレール

【図2】

【図3】

【図4】

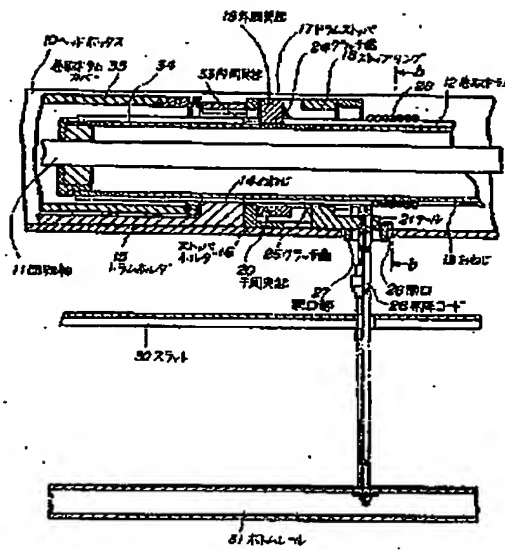
【図6】



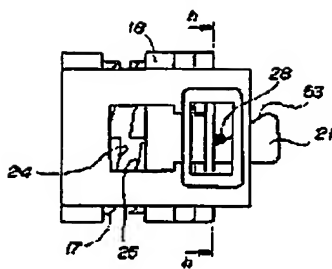
(3)

実開平4-95993

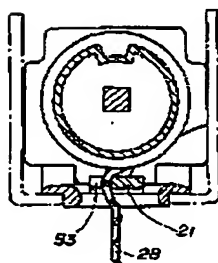
【図1】



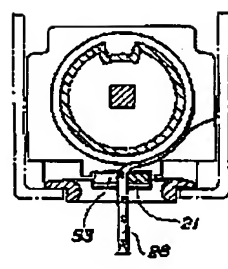
【図7】



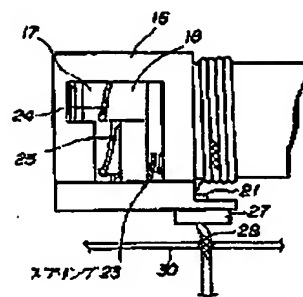
【図10】



【図8】



【図5】



【図9】

